

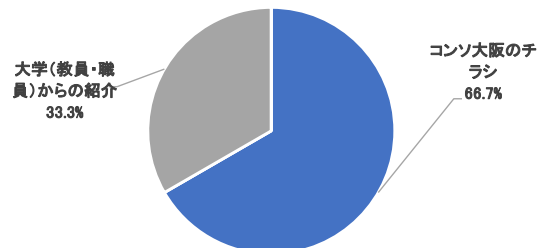
大学コンソーシアム大阪 特別講座「AIでどうなる？わたしたちの将来」 受講者アンケート集計結果(教員・職員向け)

回答者数6名／受講者数 6大学6名(回答率100%)

Q1.今回の講座を知ったきっかけ

1 コンソ大阪のチラシ	4
2 コンソ大阪のHP・SNS	0
3 大学(教員・職員)からの紹介	2
4 友人・知人からの紹介	0
5 その他	0

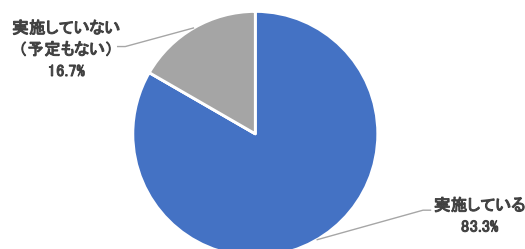
【知ったきっかけ】



Q2.「情報リテラシー教育やデジタル社会の基礎知識等の学習」の実施について

1 実施している	5
2 現状では実施していないが、今後実施する予定である(検討中を含む)	0
3 実施していない(予定もない)	1

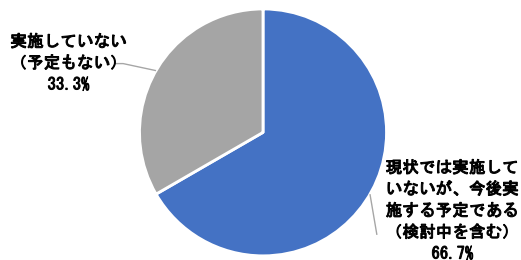
【情報リテラシー教育等の実施について】



Q3.「AIをテーマにしたAIの社会的影響やAI活用の留意点等の教育」の実施について

1 実施している	0
2 現状では実施していないが、今後実施する予定である(検討中を含む)	4
3 実施していない(予定もない)	2

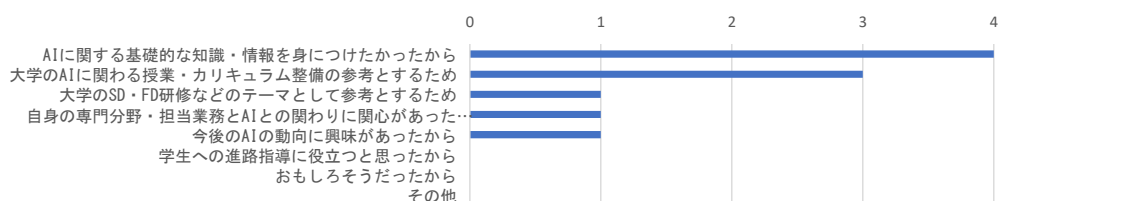
【AIをテーマにした教育の実施について】



Q4.今回の講座への参加の動機(複数選択可)

1 AIに関する基礎的な知識・情報を身につけたかったから	4
2 大学のAIに関わる授業・カリキュラム整備の参考とするため	3
3 大学のSD・FD研修などのテーマとして参考とするため	1
4 自身の専門分野・担当業務とAIとの関わりに関心があったから	1
5 今後のAIの動向に興味があったから	1
6 学生への進路指導に役立つと思ったから	0
7 おもしろそうだったから	0
8 その他	0

【参加動機】



Q5. 今回の講座の実施日程について

●実施時期

1 適切であった	6
2 適切ではなかった	0

●曜日・時間帯

1 適切であった	6
2 適切ではなかった	0

●講義時間

1 適切であった	6
2 適切ではなかった	0

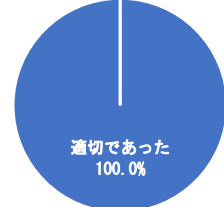
●講義回数

1 適切であった	6
2 適切ではなかった	0

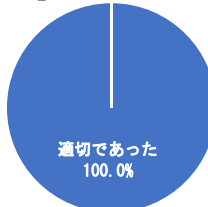
【実施時期】



【曜日・時間帯】



【講義時間】



【講義回数】



Q6. 今回の講座の理解度

●第1部 そもそもAIとは？

1 よく理解できた	6
2 理解できない部分もあった	0
3 あまり理解できなかった	0

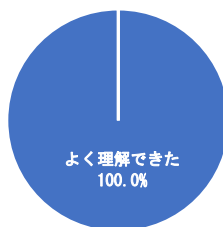
●第2部 AIが活かされる現場

1 よく理解できた	6
2 理解できない部分もあった	0
3 あまり理解できなかった	0

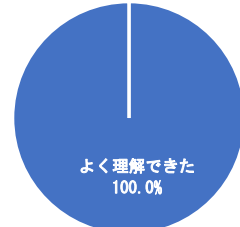
●第3部 AI未来予想図

1 よく理解できた	5
2 理解できない部分もあった	1
3 あまり理解できなかった	0

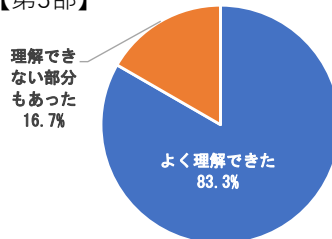
【第1部】



【第2部】



【第3部】



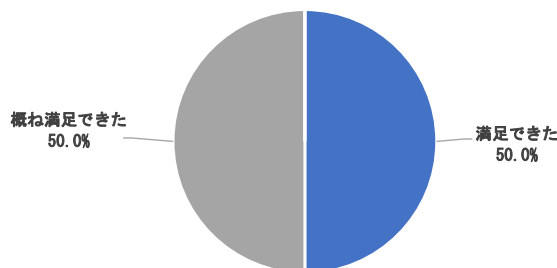
Q7. 今回の講座全体についての満足度

1 満足できた			3
2 概ね満足できた			3
3 満足できない点があった			0
4 不満だった			0

【満足できた内容】

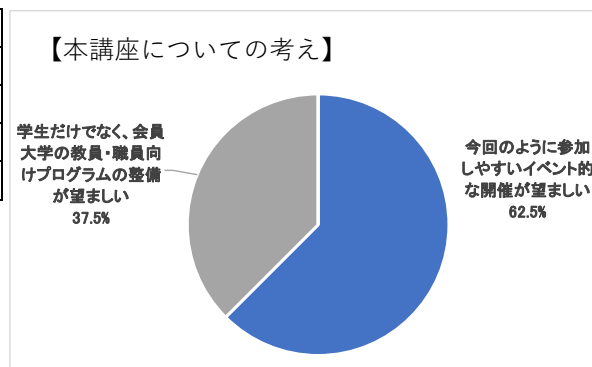
- ・ AIが具体的に説明された。
- ・ 丁寧な説明であった。
- ・ AIに関する基礎的な知識を得ることができ、満足できました。
- ・ 学生の声 that 聞けたこと。
- ・ AIについて専門家の意見を聞けたこと。
- ・ AIについてほとんど知識が無かったので、色々なことができ、大変ためになりました。

【講義全体の満足度】



Q8.このような講座についての考え

1 今回のように参加しやすいイベント的な開催が望ましい	5
2 単位互換で受講できるプログラムの整備が望ましい	0
3 学生だけでなく、会員大学の教員・職員向けプログラムの整備が望ましい	3
4 会員大学が個々にプログラムを整備していくことが望ましい	0
5 その他	0



Q9.今回のプログラムに参加して感じたことや考えたこと（自由記述）

- 学生も一緒に講義で、ディスカッションも多かったので、世代、立場等によって、色々な意見、感じ方があったことが再認識でき、良かったと思います。
- 特に今回のようなAIに関する事などは、基から考え方が違っているように感じました。
- 次のステップの講演もあれば良いと思います。
- 大学のカリキュラムに上手く組み込められるよう、検討していきたいと思います。
- 教育現場で勤務していますが、originalなものを見極める力、自分で何かを創造する力を養っていく(独創/共創)ということが増々大切になっていくのではないかと感じました。

Q10.回答者について

1 大学教員	3
2 大学職員	3

